



## スタッフのつぶやき

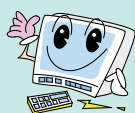
サポートのスタッフが、読者の皆様一言お話しさせていただくコーナーです。

こんにちは。早いもので、入社してから1年を迎えました真田@3児の父です。日々仕事と家庭の戦場にて戦っております。これはあるあるなのですが、私の苗字が『真田』なのでよく聞かれるのが、真田幸村と関係があるの？という事です。結論から申し上げますと、残念ながら真田幸村とは血縁ではございません。

真田幸村と言えば『六文銭』が家紋として有名ですが、六文銭は戦時の旗印で、それ以外の場では「結び雁金（むすびかりがね）」や「州浜（すはま）」が使用され、後に六文銭が替紋として使用されているそうです。

ちなみに私の本籍は長野県で、家紋は『州浜』だったりします。ですので微妙に関係があったりもします。

調べてみると私のご先祖様は真田家に仕えた家来で、治水工事で功を挙げ真田姓を使用する許可を得たそうです。歴史上の偉人と何らかの繋がりがあると歴史に興味が出てきます。いつか行った事の無い本籍地を訪ねてみたいと思います。（管理部 真田）



## IT雑情報 【Windows11 登場で Windows 10 はいつまで使えるのか！？】

このコーナーではITに関わるいろいろな情報をお届けします。

2021年6月24日にMicrosoftから次期Windows OS「Windows 11」が発表されました。提供開始は、2021年後半が予定されており、Windows 10からの無償アップグレードも提供される予定です。当初言われていた『Windows 10はWindowsの最後のバージョン』とは何だったのでしょか・・・。

当社としては今後、『64bit』をはじめ各種アプリのWindows11での動作検証を進めていかなければなりません。（アプリ開発メーカーとしてMicrosoft社と契約していますので、いずれ検証用のWindows11が届くかと思いますが…）

Windows 10から無償でアップデートできるものの、対象となるのは比較的新しいPCだけだと言われています。発表当初、現在使用しているPCがWindows11にアップデート可能か判定できるツールがMicrosoftから提供されていましたが、本稿作成時は「準備中」となっております。

さてWindows 11が発表されたことで、Windows 10のサポート終了日が2025年10月14日に確定しました。注意が必要なのは、これまでと同様、バージョンアップを適用しないと、2025年10月14日以前にサポートが終了してしまう可能性があります。

例えば、Windows 10バージョン20H2は、2022年5月10日、最新バージョンの21H1は2022年12月13日でサポートが終了する予定となっております。

現在、年2回バージョンが変わりますが、今後は年1回になるのか、それとも次期バージョン21H2のままで行くことになるのかわかりませんが、Windows10を2025年まで使用する場合はバージョンアップをきちんと行う必要がありますね。

### <バージョン確認方法>

[スタート] ボタン→[設定] 歯車マーク→[システム] > 詳細情報 Windowsの仕様・バージョン

### <バージョンアップの方法>

[スタート] ボタン→[設定] 歯車マーク→[更新とセキュリティ]

## TOPICS

### 【MOBIO 企画展】けいはんなオンリーワン技術展に出展

京都・大阪・奈良にまたがる「けいはんな学研都市」には、現在、情報通信分野をはじめ、医療・バイオ、環境・エネルギー分野など幅広い分野において、我が国を代表する研究機関や大学、オンリーワン技術を有する中小・ベンチャー企業が多数立地しています。今回は、こうした「けいはんな学研都市」立地企業の優れた技術や製品を展示・紹介します。

【展示期間】令和3年8月3日（火）～9月30日（木）15：00まで

【時 間】9：00～17：00（休館日：土日祝日）

【展示場所】クリエイション・コア東大阪北館2階

MOBIO 常設展示場 企画展コーナー

【入 場 料】無料

【主 催】（公財）関西文化学術研究都市推進機構

MOBIO（モビオ）ものづくりビジネスセンター大阪  
〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-4-17

クリエイション・コア東大阪 北館

への交通アクセスは、下記のページからご確認ください。

<https://www.m-osaka.com/jp/access/index.html>

# 読者 訪問



第 139 回

お伺いした会社  
お話を伺った方  
会社の所在地  
連絡先など  
ホームページ  
事業内容

株式会社 DAIWA  
代表取締役 新 康夫 様  
京都市西京区上桂北ノ口町 246-2  
TEL:(075)382-2883 FAX:(075)381-2884  
<https://www.daiwasetubi.com/>  
水処理事業、総合設備、自動倉庫メンテナンス

今回は、京都市西京区上桂にある(株)DAIWAの新 康夫 社長を訪ねしました。同社は1964年に創業者山田久次郎氏が大和設備工業という水道工事会社を創業し、戸建て住宅の給排水設備や道路の水道管敷設工事を中心にご提供されておりました。その後、水処理事業を中心に据えながら近年は機械設備工事を中心とした総合設備事業や、L&A(ロジスティクス&オートメーション)システムのメンテナンス事業まで、事業の幅を広げてきておられます。

新社長は3代目社長です。20年ほど前に同社に入社され、2014年に社長に就任されました。そして社長に就任されるやいなや、新たな事業展開を目指して次々と変革を進められました。2017年に現在地に移転されましたが、その時が第2創業だったとおっしゃっていました。



新社長



社屋外観

2018年には工場関連のワンストップサービスを視野にムラテック CCS(株)の協力会社としてメンテナンス事業部を発足し、2019年には総合設備事業部、水処理事業部、メンテナンス事業部と3事業部制を敷き、翌2020年には社名を株式会社DAIWAと変更されました。

そしていま、今年の秋を目指して社屋の増築をなさっています。

次々と事業の変革と新たな挑戦をしてこられて業績を伸ばしておられますが、ご自身はもともと社長になるつもりはなくナンバーツーを目指しておられたのだそうです。しかし、まわりから請われて社長に就任されたそうで、社長になられてからはご自身の信念に基づき次々と改革を進められました。

『この施工方法では流れない、と言っても下請けは言うとおりにやれといわれるので下請け仕事はやらない』『慣れないことをやると事故やロスが増えるので大きな仕事はせず小さな仕事を数多くするようにする』『優秀な社員を育てるのではなく普通よりちょっと出来る社員を育てる。そして社員の総合力で力のある会社を作る』『オレの背中を見ろといって教えない昔の職人気質を打破する。“オイッ！”と呼ぶことをやめさせる』『訪問した客先で訪問時よりもきれいにして帰る事が当たり前出来る会社になる』など、次々と社長流の改革を進め、社会的信用のある会社に育て上げたいとおっしゃっていました。そして、水処理を主体とした設備会社として水処理にかけては唯一無二の会社、管工事業で唯一の強みを持った会社にして、いずれは自社製品も作っていきたく、そして数年先にはしっかりと新卒採用が出来る会社にしたいたいの夢も語っておられました。

当社とは1年ほど前から具体的なお付き合いが始まりました。同社には数年前、販売管理システム『BIBU@』や工事業向け原価管理システム『こうじ@』のPRでお伺いしたことがあったのですが、昨年、同社から相談したいことがあるとのご連絡をいただき訪問し、課題やご要望をお聞きして『PCエスコートサービス』のご提供をさせていただくことになりました。

毎月訪問し、各種ご相談に応じたり、PCや各種IT機器の活用のお手伝いをさせていただいております。弊社の提供サービスが新社長の改革推進の一助になることを願いながら帰路につきました。(米田)



いっちょかみ  
“一丁嚙”が行く!

第152回: 祇園祭

京都は7月1日から31日まで祇園祭月間に入ります。7月1日の「吉符入り」から31日の疫神社「夏越祓」まで1ヵ月に渡る神事が京都に夏を告げます。中でも7月14日～16日の宵々山・宵山、7月17日の前祭山鉾巡行、神輿渡御・神幸祭など、例年、何十万人という人が押し寄せ京都は祇園祭一色となります。7月17日の前祭(さきまつり: 神幸祭)だけだった山鉾巡行が、2014年から24日の後祭(あとまつり: 還幸祭)にも復活し、更に賑わいを増していました。

ところが、昨年来のコロナ禍でその様子は一変しました。昨年は山鉾も建たずひっそりとしていましたが、今年は半分くらいの山鉾が技術の伝承のため建てられました。そして、コンコンチキチンの祇園囃子も聞こえるようになりましたが、宵山の人数は数千人だったそうです。また、17日の山鉾巡行の日、山鉾は動かず櫓を手にした代表者が礼拝行列を厳かにしたそうです。

京都の祇園で生まれ八坂神社南門の下河原で育った私は、小さい頃から祇園祭に接してきました。2年連続で寂しい祇園祭となったことは大変残念ですが、疫病退散を祈願した祇園御霊会(ごりょうえ)が始まりの祇園祭ですので、祇園祭にあやかってコロナ禍が一刻も早く収束することを願っています。(一丁嚙)

## 編集後記

Windows8から9をとばして10になって、その10がWindowsの最終バージョンだと言われていたのはなんだったのでしょうか。Windows11のニュースを聞いたとき、「はあ?」と思ってしまいました。恐らくWindows11の登場で無用ないろいろなトラブルが発生したりするのではと思うと、新製品登場の高揚感よりもまたドタバタせなあかんのかという不安感の方が増してしまいます。